

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	14
--------	----

担当課	健康課		担当課長	大嶋 昌広		
事業担当者	高吉 辰也		一次評価者	持松 可奈子		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	ライブラリー事業					
予算科目	4 款 1 項 7 目					
予算事業名	ライブラリー事業費					
総合計画での位置づけ (施策名)	健康管理・意識を高める					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	全住民					
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・町内外に向け健康の町としての魅力をPRする情報発信の拠点とする。 ・久山町健診に対する町民への認知、理解を深める。 ・久山町研究などで分かった健康情報を発信し、町民の健康づくりに寄与する。 ・健康に関する情報発信を行うにあたり全庁的な体制づくりを構築する。 					
実施期間	開始年度	平成	28	年度から		
	終了年度	令和		年度まで		
事業の内容	ヘルスC&Cセンターの2階ホールをメインに、健康ライブラリーを平成29年3月に設置した。「健診等のあゆみコーナー」、「久山町研究の成果・情報コーナー」の造作物を設置し、町民が健診の歴史や先人の思いを学び、健診事業について理解を深めてもらうことを目的としている。また、健康をテーマにした事業(講座等)を展開し、「健康の町ひさやま」の情報発信を行う。					
目的達成の指標 (成果指標)	健康ライブラリーの来場者数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	400	400	400	400
	実績	人	369	274		
指標設定の考え方	健康ライブラリーを健康に関する情報発信拠点として活用し、「健康の町ひさやま」の魅力を町内外にアピールする。ライブラリーに人が流れる仕組みを検討し、来場者を増やしていく。					
計画時の懸案事項	久山町の健康に関する取り組みを情報発信していくにあたり、職員の理解が不可欠である。今後の事業を展開するうえで職員の理解を深めることが不可欠であると考えられる。					
計画時の懸案事項への対応	研修会やワークショップなどの方策を取り入れながら、久山町の健康行政への理解を深め、職員から住民、町外へと情報発信の範囲を広げていく。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 569 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.04	0.1	0.04	0.04
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	315	765	287	287
事業費	直接事業費	3661	4470	2959	2959
	人件費	315	765	287	287
	合 計	3,976	5,235	3,246	3,246
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,976	5,235	3,246	3,246
合 計	3,976	5,235	3,246	3,246	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	3,661	4,470	2,959	2,959	2,959
実 績	3,316	3,529			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ライブラリー入場者数	人	400	400	400	400
		369	274		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 467 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.04	0.1	0.1	0.04
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		
	人件費(①×②-③)	315	765	765	287
事業費	直接事業費	3316	4470	3529	2959
	人件費	315	765	765	287
	合 計	3,631	5,235	4,294	3,246
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,631	5,235	4,294	3,246
合 計	3,631	5,235	4,294	3,246	

実施備忘録

--

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	高吉 辰也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	2	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	3	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

60年にわたる久山町の健康への取り組みは、世界にも類を見ない、唯一無二の事業である。久山町が九州大学とともに健康づくりを行う「ひさやま方式」によって数多くの発見や成果が得られている。これらの事実を正当に評価し、町内外の一般市民にPRし、久山町の魅力に繋げることが重要である。また、久山町の健診事業をはじめとした健康行政を住民の理解、関心を深めていくことは「ひさやま方式」の推進に不可欠なものであると考える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和2年度は「ひひひ展」を開催、274名の来場をいただいた。来場者は比較的久山の健康行政への関心が高い方と見受けられ、大変ご好評をいただいた、と捉えている。関心がある層は情報の受け手としてではなく、こうした情報の発信者へもなり得ることから、関心がある層へのアピールは継続していく。関心がそこまで高くない層へのアピール方法を吟味し、健康づくりへの機運を高めることが重要であると考えている。そのために総合計画と一体的かつ体系的に情報発信戦略の策定を行い、さらなる効果を高めていく。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	持松 可奈子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

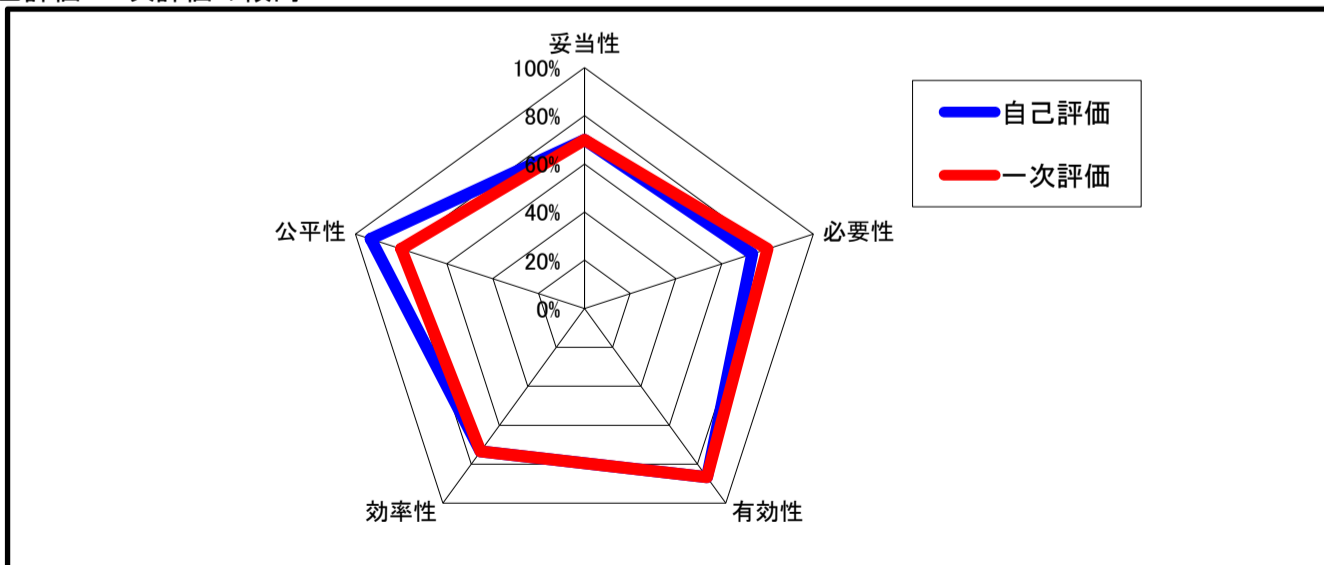
項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 3 3 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 4 4	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5 4 4	A
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4 4 3	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 4 4	B

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

ライブラリー事業を通じて久山町の長年にわたる健康行政への取り組みを町内、町外へ周知する機会となった。令和3年度に健診60周年を迎えるにあたり、町民へ健診事業や健康づくりについて理解と関心を持っていただく為に、今回の展示物等を活用して継続して周知活動を行うことが必要である。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

大嶋 昌広

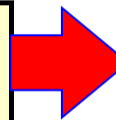
- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

次年度に健診60周年を迎えるため、これまでの取り組みを町内外にPRして、持続可能な健康ライブラリー事業を展開していく必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

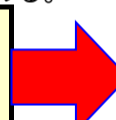
- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	<p>C見直しの具体的内容</p> <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
---	--

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	<p>C見直しの具体的内容</p> <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
---	--

評価		経営者会議の結果

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)